



## ここから本腰に入る時期です。

煌鳩祭が終わりました。文化の部の翔燦太鼓の演奏や有志発表では、自分のもっている力を十分に発揮して素晴らしい発表ができました。また、体育の部の応援合戦の演舞、学級大リレー、台風の日など、どの種目もクラスで団結し、栄光をつかむためにがんばることができたと思います。この2日間で中部中生の素晴らしさが出たと思います。

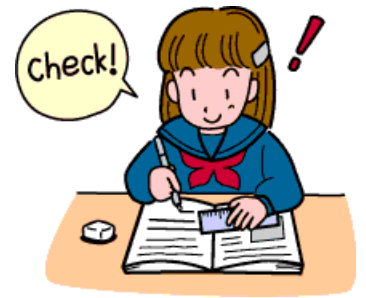
さて、進路に対して本格的に考えていかなければならない時期になりました。今後、立て続けに進路に関する予定が入っています。そして、12月の保護者会で公立高校・私立高校・専修学校の受験校を最終決定しなければなりません。いろいろと悩むことはありますが、担任の先生と保護者の方としっかり相談し、計画的に進めていきましょう。

### 今後の予定・これからやるべきこと（2学期分）

月	行事予定	やるべきこと
10	21 進路説明会 <b>進路希望調査配付</b> 24 公立推薦・特色選抜説明(学年集会) 28 <b>進路希望調査締切</b> 31 <b>推薦・特色希望書受付開始</b>	<b>【進路希望調査を書くとき】</b> ・公立高校を第1希望にする場合、第2、第3希望となる私立高校をどうするかをきちんと考えておきましょう。 (名城、中京など難関の私立高校の受験を考える場合は、もう一つ私立高校の受験校を考えること) また、2学期の成績が上がった場合、現状維持の場合、下がった場合の進路希望をどうするかを考えておくのもよいかと思えます。 ・私立高校・専修学校を第1希望にする場合は、必ず体験入学・学校説明会に参加しましょう。入試のやり方などを事前に知っておくとよいです。 ・就職希望がある場合は、早めに知らせましょう。10月～11月に職業相談・職場訪問をしなければなりません。また、12月2日(金)までに職安に希望者の報告をしなければならないので、なるべく早く動くようにしてください。
11	2 合唱コンクール 4 <b>実力テスト</b> 11 <b>4科テスト</b> (技家) 14 <b>4科テスト</b> (音) 15 <b>4科テスト</b> (美) 17, 18 <b>3期テスト</b> (5科+保体) 29 <b>推薦・特色希望書締切</b> 30 進路指導委員会	<b>【実力テストについて】</b> ・11月4日(金)に実力テストがあります。担任の先生方は実力テストの結果を見ながら、みなさんの進路希望のアドバイスをします。 ・高校によっては、入試当日の点数を重視する学校もあります。しっかり点数を取れるように勉強しましょう。
12	1 私立専修国立推薦可否通知 2 公立推薦可否通知 5～9 <b>保護者会</b> 13 私立専修国立願書下書き開始 14 私立専修国立ネット出願登録開始 16 私立専修願書清書(紙の願書) 22 私立専修国立ネット出願登録締切 私立専修願書提出締切(紙の願書)	<b>【保護者会について】</b> ・ここで全ての受験校を最終決定します。保護者会のときに「どうしよう…」と言っていてはいけません。もし、どうしてもいいか分からないか悩んでいることがあれば、遠慮なく事前に担任の先生か須浪に相談してください。場合によっては、保護者会前に一度学校で面談するのもよいかと思えます。

## これからの勉強の仕方について

11月4日（金）に実力テストが行われます。実力テストは範囲が広いので、どのように勉強していけばいいかわからない人もいます。そこで、学習のポイントについて、いくつか紹介します。これをヒントにして、実力テストの勉強をするとともに、それ以降の入試に向けてしっかり取り組みましょう。



### 【ポイント① 家庭学習の時間を延ばす】

1日4時間の家庭学習は、もはや当たり前のはずです。しっかり取り組んでいますか。11月は最終下校が4時45分となり、家にいる時間も増えます。帰宅してから夕食までの時間に、1時間は勉強できると思います。時間を有効に使いましょう。

### 【ポイント② 授業で使う問題集をきちんとやる】

授業で使っている問題集は、家庭でもしっかり取り組んでいますか。普段授業で習っている内容がきちんと復習できるように編集されています。まずは自力で解き、それでもわからない場合は、周りの人に聞きながら、しっかり理解できるまで取り組みましょう。

### 【ポイント③ 過去問を解いてみる】

本屋さんに行くと過去の問題集を売っているコーナーがありますが、気になるものがあれば、自分で購入して解いてみるといいと思います。過去にどんな問題がどのくらい出ているのか等の傾向も分かります。また、学校にも愛知県の公立高校入試の過去問題集と入試問題集「チャレンジ」、一部の私立高校の過去問題集があります。こちらも参考にしてください。

### 【ポイント④ 分からないところはとことん聞く】

授業の内容や問題集などで、分からないところを先生方に質問に行く人がいます。積極的に質問をし、受験に対する意欲を高めることも大切です。とことん質問し、弱点を克服しましょう。

## 須浪の独り言・・・

以前、ある高校の説明会で、「高校に入ってから、どのような生徒が伸びますか？」という質問をした先生がいました。そして、高校の先生は以下の5つが大切であるとおっしゃっていました。紹介します。

- ① 自分でいろいろ考えることができる
- ② 自分から進んで発言しようとする
- ③ 何事にも自信をもっている
- ④ 生活習慣がしっかりしている
- ⑤ 部活動や学校行事に一生懸命取り組んでいる

授業中の姿を見ていると、①や②に関してはとても当てはまると思っています。授業後に質問をしてくる人も増えてきたので、一問でも多くできるようになりたいという気持ちが伝わっていて、こちらもがんばってほしいなという気持ちになります。

しかし、④の生活習慣のところでは気になることがあります。担任の先生から聞いているのは、朝の8時15分着席が間に合わない、提出物がきちんと提出できない、仲間と協力して行動できていない、などです。私も提出物に関しては心配な面があると思っています。

このままで、公立高校推薦選抜実施要項に書かれている「人物が優れている」ということが、胸を張って言えるのでしょうか。とても心配しています。みなさん一人一人は、とても可能性を秘めていると思います。その可能性を最大限に生かすためにも、日々の生活をしっかり送ってほしいと思います。